

婦人科検診をご希望の方へ

(ご希望の検査に○を付けて下さい。)

(1) 基本婦人科検診

内 診／超音波検査／子宮頸部細胞診 (子宮ガン検診)

この3つは一連の検査として同時に行え、3つすべてを行っても、通常5分以内で終了します。

* 3つすべて受ける ()

* 今回は、超音波検査のみ希望 ()
(細胞診を過去6ヶ月以内に受けた・・・など)

* 今回は、子宮ガン検診のみ希望 ()

(2) HPV検査 (ヒトパピローマウイルスDNA検査) ()

子宮頸部細胞診と同時にできます。

(3) 子宮内膜 (体部) 細胞診 ()

子宮の奥の方から細胞を採るため、検査の時少し痛みを伴います。

(注) 子宮体ガンの診断には、上記超音波検査の併用が必要です。

(4) 性感染症検査

1. 膣・子宮内微生物検査 ()

最も多い、膣の炎症 (一般細菌・カンジダ・トリコモナス)、
子宮や卵管の炎症 (クラミジア・淋病) の検査

2. 血液検査 ()

エイズ (HIV)・梅毒の検査

(注) 子宮頸ガン／異形成も、性交渉によるヒトパピローマウイルス感染が原因で発症します。過去6ヶ月～1年以内に、上記子宮ガン検診を受けていない方は、性感染症検査の一環として、今回同時に受けることをお勧めします。